

Cue[®]

細胞処理システム

高い精度管理と機器制御が可能
少量の細胞処理に最適な
閉鎖系自動細胞処理装置



Cueには、お客様のさまざまなご要望や研究ニーズが反映されています。



凍結保存準備¹

洗浄・濃縮した細胞を、目標の細胞濃度に達するまで凍結保護液で希釈します。凍結バッグ内に規定の容量をアリコート(分注)します。



少量の培地交換

培養のために細胞を新鮮培地の中で洗浄・濃縮します。複数の培養バッグまたは容器に直接アリコート(分注)が可能です。



エレクトロポレーション調整

細胞をエレクトロポレーション用バッファーに洗浄・濃縮し、規定の細胞濃度に調整します。

Cue 独自の新技术により 製造工程の困難な課題を解決

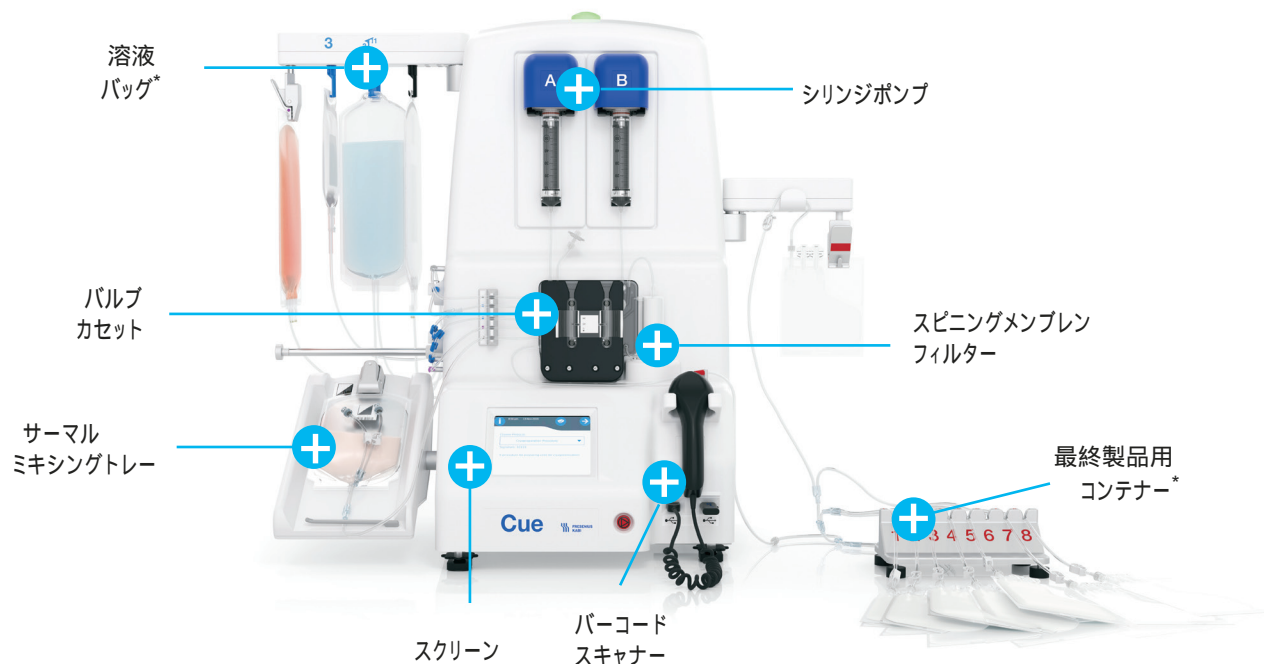
Cue の機能的に閉鎖されたシリンジポンプセットは、少量の細胞処理において、新たなスタンダードとなりうる高い精度管理が可能です。

この画期的な新技术に、すでに有効性が証明されている LOVO 独自のスピニングメンブレンろ過技術が加わることで、製造工程の重要なステップに存在するいくつかの課題を解決できる可能性があります。

最終製品のへ調製やアリコート(分注)などの下流工程から、洗浄・濃縮工程などの上流工程まで、広範囲の重要なアプリケーションにおいて、Cue は優れた性能を発揮します。



機器の構成 - 使用時セッティングのイメージ



*Cue ライトシールドはこの画像には表示されていません。

- 各種溶液バッグはユーザー規定のものをご使用ください。Cue プライマリーキットには含まれません。
- 最終製品用コンテナはユーザー規定のものをご使用ください。Cue プライマリーキットには含まれません。

加工の一貫性と製品品質を管理する

機能的に閉鎖されたシリンジポンプ、バルブカセットに、当社のスピニングメンブレンろ過技術を組み合わせることで、精度の高い濃縮、調製、アリコート(分注)が可能です。さらに、フレキシブルな Cue のプロトコールデザインにより、ユーザー自身がプロトコールを容易にカスタマイズでき、目的の細胞濃度や希釈率にしたがって、プロセス開始前に最終製品のボリュームなどを決定することができます。

濃縮

洗浄

希釈

調製

分注

プロトコールの設計とカスタマイズ

Cue は幅広い細胞処理機能を有しています。同梱される Cue デスクトップアプリケーションソフトウェアを使用すると、お客様のご希望に沿ったプロトコールを、より容易に作成することが可能です。プロトコールの作成は、国内販売店もしくはフレゼニウスカービジャパンへご相談ください。

生細胞回収率¹

98.3±4.9

生存率の減衰
(vs. 初期細胞)¹

-0.6±2.1%

細胞処理時間¹

22.0±1.8 min

アリコート(分注)間の
細胞濃度の誤差¹

10.8±4.6%

Cue 細胞処理システム

製品仕様

容量

ソース容量	バリデーション済み：10 - 500 mL (入力可能値：1 - 9,999 mL) ²
最小最終製品容量	10 mL (単一アリコート), 2 mL (複数アリコート)
最終容量精度	±10 % または 1 mL のいずれか大きい方

²システム上、9,999 mLまで入力可能。ただし処理能力は細胞種、細胞濃度およびソース容量に依存することがあります。

基本情報

- 有効温度制御範囲：3-22 °C
- プロトコルオプション³：濃縮、洗浄、希釈、調製、アリコート(分注)
- 最大 20 件のプロトコルを保存可能

³プロトコルは、使用可能な全てのオプション、もしくは一部のみを選択可能です。

Cue デスクトップアプリケーションソフトウェア

- プロトコル設定および編集
- オフライン作業見積
- 作業記録の保存と閲覧

システム構成

42.6 kg, 89.7 X 47.8 X 82.8 cm (W x D x H⁴) ベンチトップ機器

⁴機器の全高は、脚の高さによって変わります。上記は脚の高さを最大にしたときの全高です。

参考

1 Source: Cue SW 11Product Quality Test Results: 224-DER-078600 [A]

関連製品

製品番号	製品名称	発注単位
6R5000	Cue 細胞処理システム	1
X6R5004	Cue プライマリーキット	1
X6R5002	Cue マニホールドキット	1

Cue 細胞処理システムは研究用の理化学機器です。したがって、このシステムを使用して処理した細胞が、診断目的で使用されたり、直接輸血されたり、臨床使用のための治療用の製品やワクチンの製造に使われたりする場合は、規制当局からの適切な事前認可や承認が求められる可能性があります。その場合は、お客様の責任の下でご対応いただきますようお願い致します。規制当局の認可や承認を要するアプリケーションについて、申請用の Cue 技術資料が必要な場合は、フレゼニウスカービジャパンにご相談ください。その他の製品情報につきましては、取扱説明書をご覧ください。



[輸入元]
フレゼニウスカービジャパン株式会社
〒140-0002
東京都品川区東品川3丁目32番42号
www.choosecue.com

[販売代理店]
コージンバイオ株式会社
〒350-0214
埼玉県坂戸市千代田5丁目1番地3
<https://kohjin-bio.jp/>

JP-MU-3242-QM-SAM-000108078 Ver.1.0
Copyright © 2023 Fresenius Kabi Japan K.K.